

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月16日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 小椋 憲浩

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 防災対策について	<p>世界各所で発生している気象災害が、世界経済に大きな影響を及ぼしている中で、琴浦町をはじめ各行政では防災についてはあらゆる角度で検証され設備と体制が取り組まれており、災害が発生した場合でも町民の生命を守る対策が整っていると考えていますが、想定を超える災害も多く発生している実態があります。</p> <p>そこで今一度防災についてお尋ねします。</p> <p>(1) 琴浦町の防災について（津波以外）の取り組み方針を伺う。</p> <p>(2) ハザードマップ及び防災倉庫の内容点検や設置位置など更新計画も含め今後の防災意識の高揚についての考えや体制整備を伺う。</p>	町 長
2. 交通安全対策（交通安全旗）について	<p>交通安全対策については様々な取り組みが行われ、町民の理解もあって交通事故は減少傾向にあると考えています。</p> <p>その中であって町内の交通安全旗についてお尋ねします。</p> <p>(1) まず一般的に「旗」についてどの様な認識でおられるか伺う。</p> <p>(2) 交通安全旗の取り組みの歴史と今後の交通安全旗についての考え方を伺う。</p>	町 長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月22日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 澤田 豊秋

次の事項について質問します。 1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.会計年度任用職員制度の見直しについて	<p>2017年5月に、地方公務員法及び地方自治法の一部改正法が成立し、臨時・非常勤職員が新たな一般職非常勤として、2020年4月から「会計年度任用職員制度」がスタートして、今年度で3年目となりました。</p> <p>本町は、3年経過したらリセットして再スタートするという考えですが、県内の各自治体によってその運用にはばらつきがあり、その状況も踏まえ見直しが必要だと考えます。</p> <p>そこで町長、教育長にお尋ねします。</p> <p>(1) 制度の趣旨等を踏まえ今後どのように取り組んでいく考えか。</p> <p>(2) 本町では、専門的技術職、例えば保育教諭、技術支援員などがフルタイムで、あとは事務補助ということでパートタイムに分けられています。昨年は、会計年度任用職員が254人。内フルタイムが24人、パートタイムが230人となっています。適切な勤務時間の設定になっているのか。</p> <p>(3) 特に本町は、各地区公民館を地域のまちづくりセンター化に向けて進めていますが、公民館長等の任期も含めて、将来的にどのような体制を考えているのか。</p> <p>(4) 同一労働同一賃金と言いながら、正規、非正規公務員の格差解消になっていません。こうしたことが、官製ワーキングプアと言われるような状況が生まれており、早期に格差是正を図るべきではないか。</p> <p>(5) ゆりかごから墓場まで、安心して暮らせるまちづくりに関わる一端を担っている職員をどのように考えているのか。</p>	町長 教育長

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
<p>2. 農業用水の確保、減災に向けた管理体制の整備充実について</p>	<p>本町は農林水産業に、AI や ICT といった先端技術を積極的に取り入れ、作業の省力化や生産量の拡大を図り、持続可能な農林水産業の仕組みづくりに取り組んでいるところです。</p> <p>令和2年度の農業生産額は、121億9千万円となっており、その内耕種部門が24%（3億円弱減少傾向）、畜産部門が76%（92億円余り増加傾向）となっています。</p> <p>そうした中で、稲作において近年米価の下落により、その影響緩和対策が取られたところですが、もうコメ作りの反別を減らそうか、一層のこと止めようかというような声が聞かれます。</p> <p>高齢化や後継者不足、まして、地球温暖化の影響とも思われる水不足また、大雨による農地等の被害が毎年のように起こっています。本町の農業を次の世代につなげていくためにも、農業用水の確保、水害を最小限に抑えるための管理体制の整備充実が重要であると考えます。</p> <p>そこで町長にお尋ねします。</p> <p>(1) 各井手の起点から終点までの距離、代表者、樋門の数等の実態。また、農業用水の確保、水害防止(減災)のための樋門等の管理体制はどうなっているのか。</p> <p>(2) 農業用水の確保並びに洪水のリスクを低減するために、一部の地域で「田んぼダム」の取り組みが行われています。このことをどのように捉え、今後どのように取り組まれるのか。</p> <p>(3) 現在、多面的機能直接支払制度が42地区、中山間地等直接支払制度が27地区で取り組みがなされています。それ以外を含めた地域の連携が重要であると考えますが、その現状と今後どのように取り組まれるのか。</p>	<p>町 長</p>

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月22日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 田中 肇

次の事項について質問します。 1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.歯周疾患検診について	<p>平均寿命の延びに伴い、健康長寿社会の実現に向け、健康で毎日を過ごすことが出来る事、QOLと言われる生活の質の向上、維持が課題となっています。</p> <p>特に「歯周病」と「健康」はQOLに密接に関係しており80歳まで20本の歯を残そうという「8020運動」はよく知られています。</p> <p>本町で実施されている「歯周疾患検診（歯科検診）」の現状と課題について伺う。</p> <p>(1) 効果 (2) 現状 (3) 課題</p>	町 長
2.東伯総合公園のサッカー場整備とPFIについて	<p>東伯総合公園サッカー場の整備について、令和元年の請願採択、令和3年2,266筆の署名要望が出され、町議会そして住民が「人工芝による改修」求めました。</p> <p>しかし前町政は議会、民意を無視し事業着手しなかった。このため総額1億2千万円もの整備助成の申請時期を逃し、町財政にとって大きな損失となりました。</p> <p>現在、サッカー場の整備はPFIによる東伯総合公園及び赤碕総合運動公園の改修・運営に含めて検討されているが、</p> <p>(1) 住民や利用者の要望や意見はどのような形で把握・反映するのか。 (2) 整備内容と運営方法並びに削減額について伺う。</p>	町 長

【通告3番】 田中 肇 議員 2/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
3. 公共施設における芝の管理について	<p>令和2年に公共施設に使用する天然芝の「地産地消」についての請願が議会採択されました。</p> <p>この中で、ボランティア活用による維持管理費の軽減が提案されているが、現状の芝管理について伺う。</p> <p>(1) 対象施設 管理方法（直営・委託）</p>	町 長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月22日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 川本 善孝

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 円安等による物価高騰の影響とその見通し及び町民生活を守る施策について	(1) マスコミ報道によると、9月以降に食品8千品目がさらに値上げの見通しとのことである。物価高騰に対する所見を伺いたい。 (2) “円安”の今後の見通し(来年前半まで)をどのように考えているのか伺いたい。 (3) ”物価高”から町民生活を守る施策として、全国の地方自治体がいろいろな対策を実施している。 ① 水道料金(基本料金)の減免・減額 宇都宮市、枚方市、瀬戸市、茨城県東海村・境町、南部町・伯耆町など ② 学校給食費の無償化 青森市、群馬県では14/35自治体、県内でも5/19の自治体など ③ 日南町は6月に『たったもカード』へ町民一人当たり5,000ポイントをチャージ。 ①~③の取組みについて、それぞれ所感を伺いたい。	町長 教育長
2. 安倍元首相の「国葬」に際しての対応について	(1) 「国葬」に際して弔意を表すための「半旗掲揚」や「黙祷」など、国・県から要請があった場合の町の対応について伺いたい。	町長 教育長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月23日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 山本 秀正

次の事項について質問します。 1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 交通弱者対策について	<p>住みやすいまちづくりに向けて、交通弱者対策についてお伺いします。</p> <p>(1) 公共交通空白地に存在する、運転免許を持たない高齢世帯等に対し、タクシーチケットを交付する「交通空白地タクシー助成事業」ですが、助成対象地域が8地域であったのが、今年度、5地域増えて13地域になりました。対象地域が増えたということは交通弱者も増えたということにもなりますが、現時点でタクシーチケット交付対象者がいくつの地域で何人あるかお伺いします。また、年度ごとの交付状況はどうでしょうか？</p> <p>(2) 地域内での助け合いによる移動支援として、交通空白地有償運送を行う団体等に対し、運行にかかる赤字経費の補助、また、自動車任意保険料の補助、公用車の貸し出しを行うなどの支援をしている本町の共助交通の状況についてお伺いします。</p> <p>(3) 現在取り組まれている共助交通について、課題或いは問題点等がありはしないかお伺いします。</p> <p>(4) 今後ますます高齢者等の交通弱者は増えていきます。町としても交通弱者対策として、共助交通の拡充など更なる交通手段確保が必要であるとおもわれますが、施策的にどのようなお考えかお伺いします。</p>	町 長

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
2. 野良猫対策について	<p>野良猫対策についてお伺いします。</p> <p>(1) 野良猫による糞尿や生ごみあさりによる悪臭や汚物の散乱、特に繁殖時期における鳴き声などの騒音、敷地内に侵入や爪とぎなどによる物損などの生活被害による住環境問題となっているようですが、本町において野良猫による苦情・トラブル等の報告・相談の状況についてお伺いします。</p> <p>(2) 本町において野良猫対策について取り組みをお伺いします。</p> <p>(3) 本町での野良猫対策の一つとして、飼い主のいない猫を地域全体で育てる活動として、具体的には、猫を捕獲し不妊去勢手術をして地域に戻し、その後は適切な餌やりやトイレの管理をし、一代限りの命を全うしてもらう活動である「地域猫活動」について取り組みの状況についてお伺いします。</p> <p>(4) 今後、野良猫を増やさないため、団体等による TNR(捕獲し、不妊手術をして、元の場所に戻す)活動や地域猫活動は効果的で有効であるとおもいます。さらに活動が可能な団体や地域を増やすため、理解促進・啓発等の推進についてお伺いします。</p>	町 長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月23日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 手嶋 正巳

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.閉館のカウベルホールについて	<p>前町長は、エアコン、天井の修理の見積り約8億かかると話されました。町民の方から本当に8億かかるのか疑問の声を聞いている。</p> <p>地元の業者で再見積りされる考えはないか。又、本当に8億かかるようであれば、別の場所に土地を求め（仮称）琴浦町民ホールを建設される考えはないか伺う。</p>	町 長
2.廃校になっている古布庄小学校の有効活用について	<p>現在、古布庄小学校は民俗資料の物置になっている。ほかの市、町でも廃校の有効活用について、色々研究なり工夫された状況が報道されている。</p> <p>古布庄小学校はこのままでいいと町長は考えておられるか伺いたい。</p>	町 長 教育長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月23日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 金光 敦

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.部活動の段階的な地域移行について	<p>学校の働き方改革が進められるなかで、2023年度から部活動が地域移行する方向性が示されている。</p> <p>まずは、休日の部活動から進められ、平日の部活動についても段階的に取り組まれる。</p> <p>長く学校が担った部活動が変革期を迎え、保護者を含めた町民や行政など地域全体の協力と理解が必要になると考える。</p> <p>(1) 部活動の地域移行についての考えを伺う。</p> <p>(2) 休日の指導等を担う地域人材の確保について伺う。</p>	町 長 教育長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月23日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 押本 昌幸

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 町施策全般について	<p>町施策全般について町長のお考えを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①八橋駐在所の場所が分かりにくいが対応策は ②術後者等のため男性用トイレにも汚物入が必要では ③7/2の情報通信事故に無対応だったが今後は ④ベトナム実習生への円安対策はないのか ⑤町職員採用にあたっての公正性の担保は ⑥八橋浜海岸進入路の可能性の検討はいかがか ⑦本庁舎前ひまわり畑、来年の対応策はないのか 	町 長
2. 「町公共施設等総合管理計画」について「まなびタウンとうはく」を例に	<p>(1) 「町公共施設等総合管理計画」(H. 28/3 策定〈山下町長時〉R. 4/3 一部改訂: 「まなびタウンとうはく」を例に)から以下のことを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①P42 「公共施設の維持・更新費用の試算」において <ul style="list-style-type: none"> a. 「更新費用の計算方法」 b. 「更新の周期」 c. 「更新にかかる期間」 ②P43 「公共施設の更新単価」 <ul style="list-style-type: none"> a. 「社会教育系施設」 b. 「更新の周期」 c. 「長寿化縮減効果」 ③P49 「課題」 <ul style="list-style-type: none"> a. 「更新時期の集中」 b. 「人口減と構造の変化」 c. 「更新費用」 	町 長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月23日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 川本 正一郎

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 農林水産業の振興策について	(1) 琴浦町の一次産業の振興策について、琴浦まちづくりビジョンの作成にあたり具体的にどのような施策を考えておられるのか伺う。 (2) 以下のことについて、琴浦町の農林水産業の現状と将来展望をどのように考えて政策を推進されるのか伺う。 ① 担い手不足の対策と新規就農者の状況 ② 農事法人及び集落営農の状況 ③ 水産業の現状と支援計画は有るのか ④ 地産地消の状況と推進計画は有るのか ⑤ 観光農園・農場の現状と支援は有るのか ⑥ 町内での6次産業化の現状と支援は有るのか ⑦ 地元産原料での食品加工業の現状と支援は有るのか ⑧ 琴浦産品の販路拡大・開拓計画は有るのか	町 長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月23日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 小椋 正和

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.観光名所再構築について	(1) 琴浦町過疎地域持続的発展計画の中に、道の駅琴の浦を核として町内観光地へ誘導するとあるが、具体的にどのような取り組みを考えておられるのか。 (2) 赤碕地域での観光といえば船上山があるわけだが、その魅力を引き出す開発がなされてきていない現状があるが、その原因はどこにあると考えておられるのか。 (3) 過疎地域解消に向けて、過疎債を活用し鱒返しの滝、滝つぼまでの遊歩道の新設、昭和20年から30年代に国有林の伐木、搬出に使用された森林鉄道軌道跡地の遊歩道の新設に取り組まれないか。	町 長
2.町道等の障害樹木の除去について	(1) 6月に実施された地区行政座談会において、以西、赤碕地区から問題提起として指摘を受けているが、どの様に捉えられ対応を考えておられるのか。 (2) 特に赤碕別所入口より赤碕運動公園への道路は、以前より町民の改善要望が何回となくなされてきている。今日まで改善できない問題をどの様に捉えておられるのか。 (3) 町道大父線より帽子取団地につながる道路は、草木に覆われて2車線道路にも拘わらず、軽自動車1台がようやく通れる幅員となっている。道路建設時に地元との除草契約等があったのか。現在の荒れている状況は、交通安全の見地からも放置できないと考えるが、対応されないか。	町 長

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
3. 小・中学校の諸課題への対策について	<p>(1) 不登校やいじめなどの問題が減少しないという実態があると聞くが、現在の実態なり対策はどのように取り組まれているのか。</p> <p>(2) 個人情報に関する案件でもあり、なかなか表に出にくい情報でもあるが、同じ対応の繰り返しではあってはならないと考える。最終的には学校でも家庭にあっても、問題行動が起こりにくい環境づくりが求められると考えるが、どのような対策、対応をされていかれるのか。</p>	町 長 教育長

令和4年9月定例会一般質問通告書

令和4年8月23日

琴浦町議会議員 大平 高志 様

琴浦町議会議員 桑本 始

次の事項について質問します。

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者																				
<p>1.農業基本構想（2040年）の策定と半農半X（就農・移住定住）について</p>	<p>(1) 2020年農林業センサス分析</p> <p>a.農業経営体（組織形態別経営体）</p> <p>b.基幹的農業従事者の年齢別階層（2020年1,294人→2040年160人）</p> <p>(2) 2040年までの農業基本構想の策定</p> <p>持続可能な農村づくりに向けて、9地区の基幹的農業従事者人口の予測プログラム（必要な新規就農者の目標算出）を作成し、農業振興プロジェクト会議により、9地区のワークショップを企画し農業後継者の安定的シナリオを構築する。</p> <p>（持続可能な地域社会総合研究所に分析依頼された香川県、新潟県の事例）</p> <p>(3) 半農半X（兼業就農新スタイル）</p> <p>「自営就農」「雇用就農」という就農形態に加え新たなUIターンによる移住定住・就農対策となる。「半農半X」ツアー体験の実施。</p> <table border="1" data-bbox="528 1491 1273 1765"> <thead> <tr> <th colspan="4">営農計画・生活モデル設計</th> </tr> <tr> <th>島根県</th> <th>浜田市</th> <th>大田市</th> <th>吉賀町</th> </tr> <tr> <th>万円</th> <th>万円</th> <th>万円</th> <th>万円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業 100</td> <td>農業 100 (露地野菜)</td> <td>農業 60 (アスパラ)</td> <td>農業 100 (有機野菜)</td> </tr> <tr> <td>X部門 200</td> <td>X部門 80</td> <td>X部門 140</td> <td>X部門 100</td> </tr> </tbody> </table> <p>北海道、千葉県、長野県、石川県、秋田県、栃木県、静岡県、愛知県豊田市等が取り組み新規就農と移住定住の確保に結びつけている。</p>	営農計画・生活モデル設計				島根県	浜田市	大田市	吉賀町	万円	万円	万円	万円	農業 100	農業 100 (露地野菜)	農業 60 (アスパラ)	農業 100 (有機野菜)	X部門 200	X部門 80	X部門 140	X部門 100	<p>町 長</p>
営農計画・生活モデル設計																						
島根県	浜田市	大田市	吉賀町																			
万円	万円	万円	万円																			
農業 100	農業 100 (露地野菜)	農業 60 (アスパラ)	農業 100 (有機野菜)																			
X部門 200	X部門 80	X部門 140	X部門 100																			

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
<p>2.コロナ禍、心のケアの拠点「まちなか保健室」の設置について 「脱・縦割り」総合相談窓口(断らない相談窓口)</p>	<p>(1) コロナ禍における心のケアの取り組みについて 飲食店・観光・生活困窮（経済対策）・いじめ・不登校・暴力行為・自殺、ヤングケアラー・ダブルケア・多重ケア・児童虐待・DV・ひきこもり・うつ病・教員過酷勤務（デジタル対応・休憩ゼロ） （多機関の協働による包括的支援体制構築事業）</p> <p>(2) 複合的な悩み「脱・縦割り」ワンストップ総合相談窓口（断らない相談窓口）を心のケアの拠点として、まなびタウンとうはくに「まちなか保健室」の設置することについて （重層的支援体制整備事業）</p>	<p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p>